

知事定例記者会見での法人関係の質疑の概要 (R2. 1. 7)

1 津久井やまゆり園事件の初公判について

(記者) 明日、相模原事件の初公判が始まりますが、改めてこの裁判に向けた知事のご所感を伺います。

(知事) あの忌まわしい事件のことは、私は生涯忘れることはできないと思っています。コミュニケーションが取れない人間は生きている意味がない、という勝手にでたらめな主張によって、19人もの貴重な命を奪った出来事を絶対許すわけにはいかないと思っています。本人の思いや主張はまったく変化がないと聞いており、厳しく断罪されるべきと思っています。そういった意見に同調する人がいることが一番重大で、そういった流れを断ち切るために、裁判でしっかりと裁いていただきたいと思います。

それとともに、我々は「ともに生きる社会かながわ憲章」を議会と一緒に取りまとめましたから、この憲章をしっかりと深く広く普及させるために全力を注いでいきたい、そのように思うところであります。

(記者) この事件に関して検証委員会を立ち上げるという話もありましたが、こちらについては年が明けて何か変化はありますか。

(知事) 裁判が始まる前に立ち上げようと思っていましたが、今日までに開催することができませんでした。しかし、今、慎重に調整しておりますので、できる限り早く立ち上げていきたいと考えています。

(記者) 知事が、去年、公判が始まると共同会についての良くない話が次々と出てくるということですけど、明日（の初公判）を控えて良くない話を知事からお話しされるつもりがあるのか、もしくは、その時に何か知事からご説明することがございますか。

(知事) 私のほうから言うというよりも、検証委員会を立ち上げますから、私のところに寄せられている情報なども含めた上で、検証委員会にしっかりと検証していただきたいと思います。

2 かながわ共同会からの質問書について

(記者) 共同会から県に対して送られた質問書はご確認されていますでしょうか。

(知事) この文書は昨日、県庁に届きまして、9項目を確認しました。検討を開始したところで、現時点でコメントできるものはありません。しかし、説明を尽くしてご理解いただけるように丁寧に調整していきたいと考えています。

(記者) 共同会は、具体的な話をまったくされていない、悪い噂に関しては、報道でも明らかになっているような2点しか知らないというような話ですが、今現在、知事をご存知になっているさまざまな噂は、すべて検証会にかけられ、その白黒も発表されるということでしょうか。

(知事) これは検証委員会がスタートしてからです。その運営方法については、検証委員会の先生方にお任せしたいと考えています。

以上

(文責) 社会福祉法人かながわ共同会

※この質疑の概要は、かながわ共同会が定例記者会見の中で法人に関する部分を抽出して書き起こしたもので、発言の趣旨等については出来る限り正確に伝わるよう記載していますが、実際の発言とは言い回しや語尾等が異なる場合があります。